

CREATE HOPE in the WORLD  
世界に希望を生み出そう

2023～24 年度年度

国際ローター会長 Gordon・R・McInally



## 東京麹町ロータリークラブ

### 本日の例会プログラム

第 28 回例会 2024.5.13 (#2410) 舞の間  
例会ホスト・紹介係 加賀会員  
受付係 保科会員 藤谷会員  
司会者 山田会員 ソングリーダー 吉沢会員

### 卓話 「紡がれる美の物語～

ルネサンスからモダン・アートへ～」

美術評論家 村上 哲氏  
紹介者 齊藤会員

### 前回の報告

第 27 回例会 2024.4.22 (#2409) 舞の間  
例会ホスト・紹介係 守屋会員  
受付係 末竹会員 山内会員  
司会者 地引会員 ソングリーダー 崎山会員

### 卓話 「三井物産の生成 AI 活用について」

三井物産(株)常務執行役員デジタル総合戦略部長  
真野 雄司氏  
紹介者 齊藤会員

### 会長報告

- 1) 本日は、三井物産((株)常務執行役員、デジタル総合戦略部長の真野様に生成AIについてのお話です。後程宜しくお願いいたします
- 2) 今期、3人目の入会者です。園田悠子様です。みなさま宜しくお願いいたします

### 幹事報告

- 1) 5月20日はクラブ協議会が御座います。現委員長、次年度委員長の方はご出席下さい。
- 2) 5月19日の健康ウォーキング in 川越にご参加ください。
- 3) 来週からGWです。次回例会は5月13日です。

### 例会記録

会員総数 58名 出席会員数 25名  
ゲスト 2名 ビジター 1名  
その他 3名 海外ビジター 0名  
事務局 2名

### ニコニコボックス

齊藤会員:真野様、本日の卓話を宜しく  
お願い致します。  
吉沢会員:先日、国立能楽堂の会で河合  
先生をはじめ主人・私の能、舞ばやし  
を無事終得ることができました。  
杉山会員:お誕生日

### 次回予告

第29回例会 2024. 5. 20 (#2411)

会場:舞の間  
例会ホスト・紹介係 崎山会員  
受付係 秋山会員 須藤会員  
司会者 山田会員  
ソングリーダー 福田会員

### 卓話「イニシエーションスピーチ」

杉山 敏美氏(3/1入会)  
園田 悠子氏(4/1入会)

## 新入会員歓迎会～杉山敏美会員・園田悠子会員を囲んで～

日時:6月3日(月)18:30～

会場:丸の内「やんも」

千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル B1F



## アートは国境を越えて②

### 生誕 100 年の絵画をめぐる～藤田嗣治とエコール・ド・パリ～

美術評論家 村上 哲氏 (1/29 卓話 齊藤会員紹介)



前回はフランスと浮世絵の関係についてお話ししましたが、今回はそれから 50 年後、今から 100 年前の話をしていきます。

1920 年代に誕生したエコール・ド・パリと呼ばれる人たちは、ほとんどフランス人ではなく、世界各地から集まった芸術家でした。印象派の華やかな光と色彩の世界とは異なり、独特の哀愁やメランコリーに沈む作風が特徴で、ピカソやモディリアーニなどが有名です。

藤田嗣治もその一人であり、彼はレオナルド・ダヴィンチを崇敬していたので、カトリック名をレオナル＝ツグハル・フジタとしていました。当時いろいろな画家がフランスに渡りましたが、フランスで評価を得た日本人画家は彼だけです。

彼は東京美術学校(現在の東京藝術大学)の西洋画科を卒業しています。当時の指導者は明るい作風を指導する黒田清輝で、藤田とは非常に仲が悪く、藤田が文展に出品しても落選ばかりでした。そのため日本美術界に失望し、幼少から憧れのあったフランスへ思いを募らせ、1913 年夏にフランスへ渡りました。

藤田は 1920 年代、横たわる乳白色の裸婦の絵で成功を収めました。日本人ならではの繊細さと、面相筆を使って墨で描く技巧が評価されたのです。本来、油彩画は墨では描けないのですが、油彩画の表面にベビーパウダーをまぶして墨で描く技法を発明し、一世を風靡しました。

横たわる裸婦は、ヨーロッパでは伝統的な題材です。ピカソの 1907 年の作品「アヴィニヨンの娘たち」は、それまでの光や影で描く伝統絵画を打破し、20 世紀絵画の出発点になったといわれる革新的な作品ですが、実はヨーロッパの伝統を引いています。この作品には 5 人描かれている裸婦のうち、ルネサンス期の「眠れるヴィーナス」に代表される横たわる裸婦を 90 度回転させて同じポーズをとらせた女性が 1 人登場しています。また、右側の 2 人は、アフリカの仮面の造形を取り入れています。このようにピカソは、ヨーロッパの伝統を継承しつつ異文化を取り入れており、破壊と創造によって新しい絵画を作ったのです。

藤田は 1914 年 2 月にピカソと出会い、交流を始めました。そして 1923 年、藤田は「五人の裸婦」を描きました。ギリシャ彫刻やフランス絵画の構図を使いながら新たなものを作り上げているのですが、明らかに「アヴィニヨンの娘たち」の影響が見られます。ピカソは異文化を使いつつ

ヨーロッパ絵画に新機軸を切り開いたのに対し、藤田はヨーロッパの手法を使いながら繊細な感覚によって東西の美意識を融合させたといえるでしょう。

当時のヨーロッパ(特にパリ)では人間の夢や無意識の中に人間の本质があるという考えが広まったのですが、藤田の場合は個人的な体験を交えて描くようになっていきます。そのきっかけとなったのが、4 番目の妻マドレーヌの存在でした。藤田は婚約者を含め 5 人の伴侶がいたのですが、マドレーヌはダンサーやモデルとして活動し、1936 年に 29 歳の若さで藤田の日本のアトリエで亡くなります。そして藤田は死ぬまでマドレーヌの面影を描き続け、描くことで償いを感じるような作風になっていきます。

1949 年の「カフェ」という作品は、カフェで黒いドレスの女が頬づえをついており、奥に見える看板にはラ・プティット・マドレーヌと書かれていることから、マドレーヌへの思いを表現していると想像できます。彼はたびたびカフェの絵を描いており、このシリーズは人生と非常に密着した作品といえるでしょう。

華やかに見えるパリと二つの世界大戦によって戦争と平和が繰り返される中、エコール・ド・パリの芸術家は、どこに行っても自分はよそ者という思いを抱え、描くことは生き残る術だったように感じます。

今は平和な時代のように見えますが、ウクライナ問題など民族分断の悲劇が続いています。100 年前の芸術家たちの動向を考えることは、今の世界を考え直すよすがになるのではないかと私は思います。

#### クラブだより No.28

##### 『今後の主な予定』

- 5 月 19 日(日) 9 時集合 健康ウォーキング in 川越
- 5 月 20 日(月) 18:30～ クラブ協議会 @維新號  
現各委員長・来期各委員長対象です
- 5 月 27 日(月) WEB 例会 Zoom による例会
- 6 月 3 日(月)18:30～ 新入会員歓迎会 @やんも  
杉山会員・園田会員を囲んで
- 6 月 17 日(月) 最終例会(夜間) 東京湾クルージング

#### 東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	齊藤 栄太郎	FAX:03-3263-9122
幹事	藤田 進太郎	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	山本 顕三	URL: www.koujimachi-rc.jp